

総 合 目 次

(Vol. 26)

第一号 ページ

【巻頭言】

大震災復興のための混相流学	西山秀哉	26 - 1	1
災害復旧対応型の新しい混相流工学への期待	高橋 弘	26 - 2	125
Fascinating and Challenging Two-phase Flow	Mamoru Ishii	26 - 3	245
混相流研究への期待	庄司正弘	26 - 4	365

【挨拶】

会長就任のご挨拶	秋本 肇	26 - 3	248
会長退任にあたって	佐田富道雄	26 - 3	249

【特 集】

地震の長期予測と東北地方太平洋沖地震	遠田晋次	26 - 1	4
津波の基本特性と東北地方太平洋沖地震による津波災害	川崎浩司	26 - 1	11
東北地方太平洋沖地震津波合同調査結果と被災の様子	森 信人	26 - 1	19
岩手県沿岸における津波被害の特徴	小笠原敏記・堺 茂樹	26 - 1	28
東日本大震災に特有の災害対応課題について考える	奥村与志弘	26 - 1	36
放射線の人体影響について	千田浩一	26 - 2	128
津波堆積物の再資源化による人工地盤造成	高橋 弘・森 雅人	26 - 2	133
津波被害を受けた農地の実態と対策について	南條正巳	26 - 2	143
マイクロバブルによる閉鎖海域の水質浄化と水産養殖の復興	大成博文・佐藤清忠・戸谷一英・渡邊 崇・中川裕子・ 千葉周一・秦 隆志・目山直樹・矢口淳一・大成由音	26 - 2	150
日本混相流学会設立 25 周年にあたって —学会揺籃期の思い出—	鮎川恭三	26 - 3	252
日本混相流学会設立 25 周年を祝して	坂口忠司	26 - 3	254
本会の維持・発展へのアシストについての思い出話	松井剛一	26 - 3	256
福島での震災と復興	角山茂章	26 - 3	258
海外からの祝辞	Gian Piero Celata	26 - 3	260
海外からの祝辞	Andrea Prosperetti	26 - 3	261
日本混相流学会設立前後の事	竹中信幸	26 - 3	262
原子力工学分野における混相流解析技術 (原子炉設計のための気液二相流解析技術の開発)	秋本 肇	26 - 3	266
水工学諸問題における混相流科学の視点	道奥康治	26 - 3	273
資源工学分野のパイプライン輸送技術	朝倉国臣	26 - 3	285
日本混相流学会学生優秀講演賞および若手派遣支援事業をふり返って	市川直樹	26 - 3	292
日本混相流学会創立 25 周年記念 会長経験者座談会 —果たすべき学会の役割—	有富正憲・内藤正則・井口 学・矢部 彰 三島嘉一郎・佐田富道雄・木倉宏成・梅川尚嗣	26 - 4	368
バイオ・医療分野における混相流	高木 周・松本洋一郎	26 - 4	386

	第一号	ページ
粉体工学における混相流数値解析技術の発展	田中敏嗣	26 - 4 392
混相流動測定・解析に寄与したコンピューターとレーザーの進展	前田昌信	26 - 4 399
研究企画委員会から混相流学会 25 周年記念に寄せて現役世代による混相流研究最近のトレンド報告		
小泉安郎・片岡 勲・吉野正人・土屋活美・細川茂雄・加藤健司・内山知実		
石本 淳・村井祐一・大田治彦・川崎浩司・田中敏嗣・渡部正夫・大竹浩靖		
氷室昭三・森 治嗣・武居昌宏・川原顕磨呂	26 - 4	408
 【総 説】		
空気流による付着性粉体のオリフィスからの噴出現象	尾形公一郎	26 - 1 44
日本混相流学会主催「環境再生に向けた震災復興シンポジウム」		
佐田富道雄・秋本 肇・中野政身	26 - 2	158
 【解 説】		
原子力機構の福島における環境修復活動	梅澤克洋・中山真一	26 - 4 418
 【論 文】		
非構造格子系における高精度気液界面勾配計算法	伊藤 啓・功刀資彰・大島宏之	26 - 1 52
フロント・トラッキング法を用いた自由界面と剛体壁における単一気泡の反発現象の解析		
大山峻幸・伊井仁志・杉山和靖・竹内伸太郎・高木 周・松本洋一郎	26 - 1	60
固体表面に衝突する単一液滴変形過程の観察		
(液滴物性, 対象物表面粗さ及び周囲気体圧力の影響)		
櫻井泰貴・小林一道・藤川俊秀・真田俊之・渡部正夫	26 - 2	164
水蒸気と水の混合噴流による表面薄膜はく離		
(アルミニウム蒸着膜のはく離特性と表面温度変化の影響)		
真田俊之・橋本健太郎・林田充司・小林一道・渡部正夫	26 - 2	172
低圧・低質量流束条件下における周方向非均一加熱管の限界熱流束		
(高熱流束条件における傾斜角の影響)		
網 健行・廣瀬拓哉・中村典子・梅川尚嗣・小澤 守	26 - 2	178
水平細管内液液二相流の流動特性 (管内径および混合器形状の影響)		
網 健行・粟田浩平・梅川尚嗣・小澤 守	26 - 3	302
 【企業と混相流】		
流体力を利用して運用されるフラップゲート式可動防波堤による		
津波防災 (日立造船株式会社)	木村雄一郎	26 - 1 68
汎用 CFD ソフトウェアにおけるキャビテーション解析技術の確立	藤山敬太	26 - 2 192
微粒子分散技術の開発	小田木克明	26 - 3 312
高速度カメラと混相流の可視化について	桑原讓二	26 - 4 426
25 年を振り返って	近藤 健	26 - 4 431
 【海外混相流事情】		
ダルムシュタット工科大学滞在記	河南 治	26 - 1 71
イギリスシェフィールド大学滞在記 (博士課程そして KTP へ)	鷲野公彰	26 - 2 194

		第一号	ページ
スタンフォード大学 CTR 滞在記	岩田隆一	26 - 3	314
【研究室紹介】			
信州大学繊維学部 創造工学系 機能機械学課程 小泉研究室	小泉安郎	26 - 1	74
早稲田大学理工学術院 共同原子力専攻 師岡研究室	師岡慎一	26 - 2	198
信州大学工学部 機械システム工学科 熱流体解析研究室	吉野正人	26 - 3	317
京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻・核エネルギー変換工学研究室	功刀資彰・横峯健彦・河原全作	26 - 4	433
【学会だより】			
第 15 回オーガナイズド混相流フォーラム (OMF2011) 開催報告			
	小泉安郎・吉野正人・瀬田 剛・永井二郎	26 - 1	79
合同研究会「若手研究者と混相流についての徹底討論」の開催報告	武居昌宏	26 - 1	83
第 3 回ナノバブル・マイクロバブル技術講習会報告	寺坂宏一	26 - 1	85
「混相流フォーラム関西」・「混相流の産業利用研究分科会」講演会開催報告	片岡 勲・吉田憲司	26 - 2	203
混相流学会年会講演会 2012 における研究企画委員会企画による			
オーガナイズドセッションおよび一般セッションの報告	小泉安郎・川原顕磨呂	26 - 3	321
合同研究会「血液と混相流」の開催報告	武居昌宏	26 - 3	327
年会講演会 2012・第 31 回混相流シンポジウム報告			
	岡本孝司・大宮司啓文・陳 昱	26 - 4	438
2012 年度日本混相流学会学生会学生優秀講演表彰報告	服部修次	26 - 4	443
2012 年度日本混相流学会学生会夏季セミナー	波津久達也・市川直樹	26 - 4	448
【国際会議だより】			
第 19 回原子力工学国際会議 (ICONE19 大阪)	大川富雄	26 - 1	90
第 19 回原子力工学国際会議 (ICONE19) 参加報告	渡辺 瞬	26 - 1	94
MMPE 参加報告	金井由悟	26 - 1	97
第 8 回日韓熱流体会議 (TFEC8)	藤原綾夏	26 - 2	205
第 8 回国際沸騰凝縮伝熱会議 (ECI - 8th)	田代雅浩	26 - 3	328
第 5 回アジア粉体工学シンポジウム (APT2012) に参加して	東田恭平	26 - 3	331
二相流のダイナミクスに関する日米セミナーに参加して	村松渚沙	26 - 3	334
第 20 回原子力工学国際会議	太田淳己	26 - 4	450
第 6 回日欧二相流専門家会議に参加して	上澤伸一郎	26 - 4	454
第 6 回日欧二相流専門家会議に参加して	今泉悠也	26 - 4	458
【学位・学士論文題目】			
修士論文題目、博士論文題目、専攻科学士論文題目の「混相流」への掲載について			
	木倉宏成・市川直樹	26 - 1	100
【書 評】			
「今、原子力研究者 技術者ができること」	小澤 守	26 - 2	208
「連続体力学の話法—流体力学、材料力学の前に」	小澤 守	26 - 3	336
【口絵写真】			
4月 11 日マグニチュード 7.0 浜通りの地震で出現した地表地層断層	遠田晋次	26 - 1	巻頭

		第一号	ページ
津波の基本特性と東北地方太平洋沖地震による津波災害	川崎浩司	26 - 1	巻頭
東北地方太平洋沖地震津波合同調査結果と被災の様子	森 信人	26 - 1	巻頭
津波堆積物の再資源化による人工地盤造成	高橋 弘	26 - 2	巻頭
乾いた津波堆積物とその表面および内部に含まれる鉱物	南條正巳	26 - 2	巻頭
混相流学会創設のころ	小澤 守・梅川尚嗣	26 - 3	巻頭
日本混相流学会会誌「混相流」各号の表紙	山本恭史	26 - 4	巻頭